

マイクロ波化学株式会社

事業概要

2018年5月24日



Microwave Chemical

設立年月日

2007年8月15日

所在地

[本社・ラボ]

大阪府吹田市山田丘2-8
テクノアライアンス棟3階

[工場]

大阪市住之江区平林南6-1

資本金

38億1400万円(準備金含む)

代表者

吉野巖

社員数

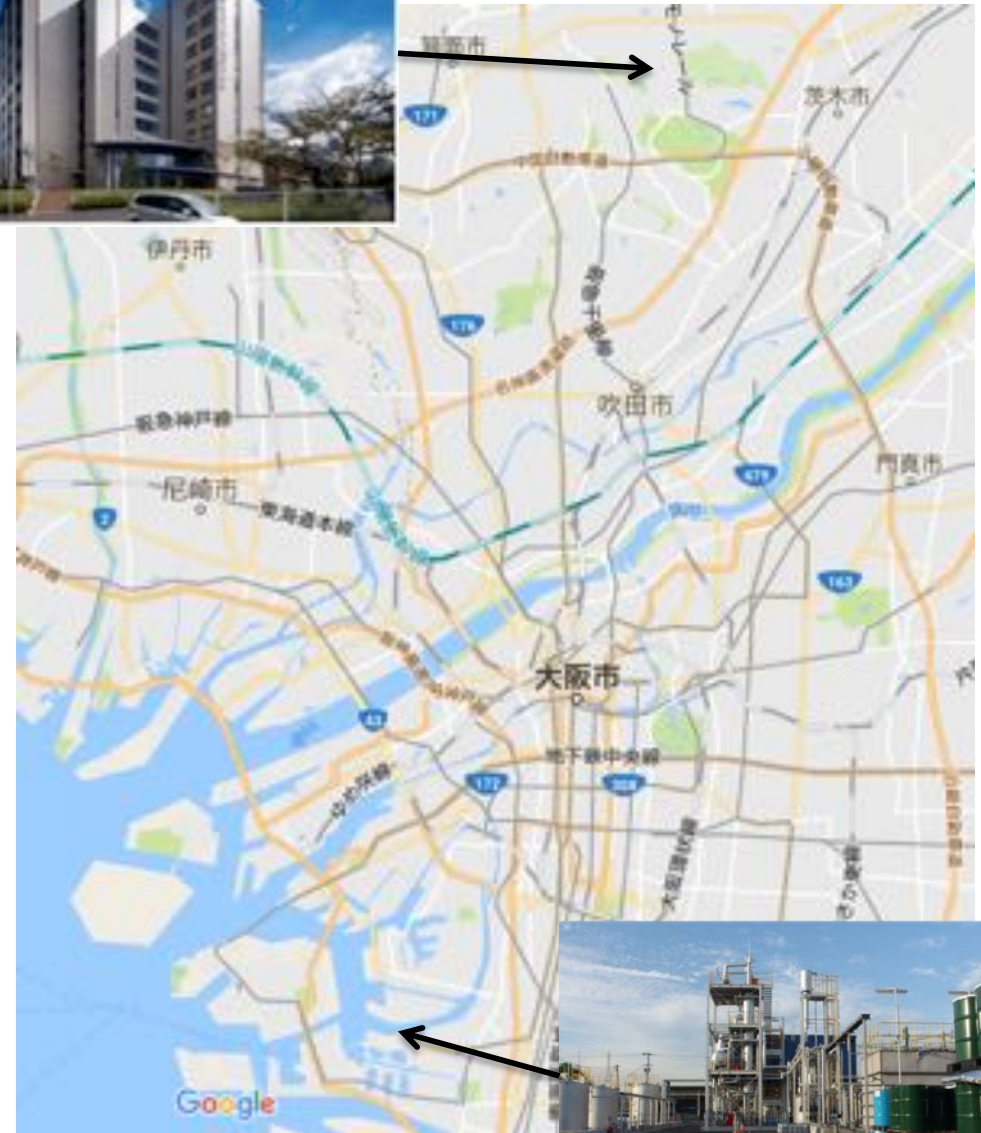
41名 (博士号保持者10名)

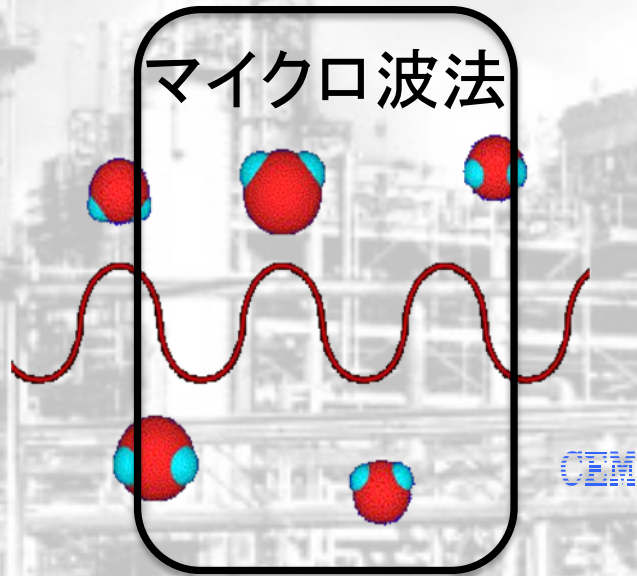
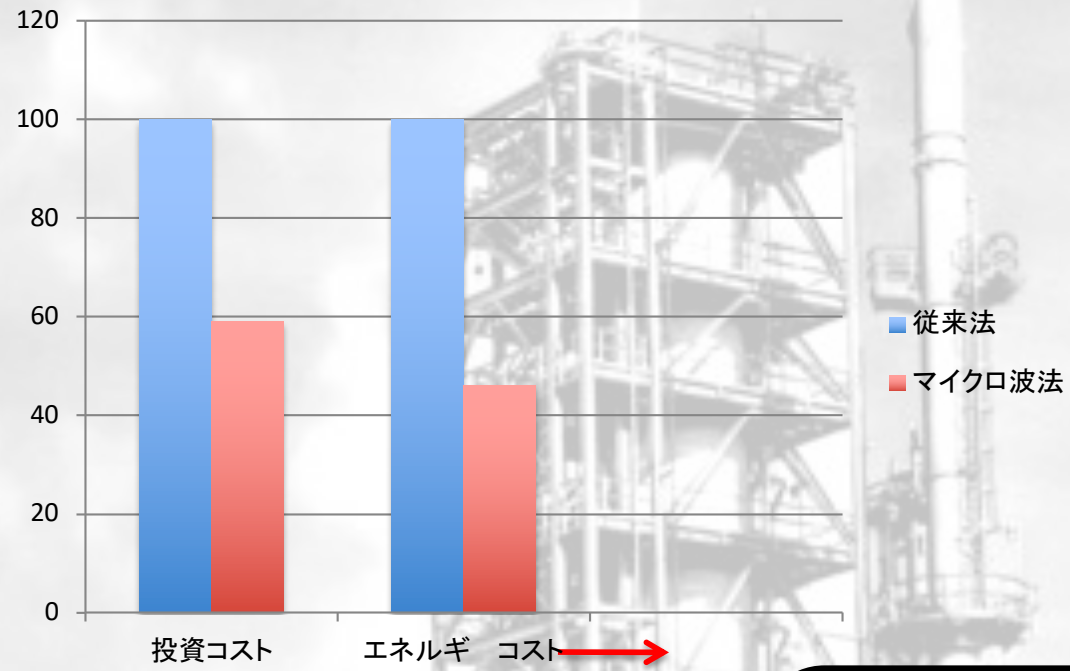
製品・サービス

マイクロ波化学基盤技術

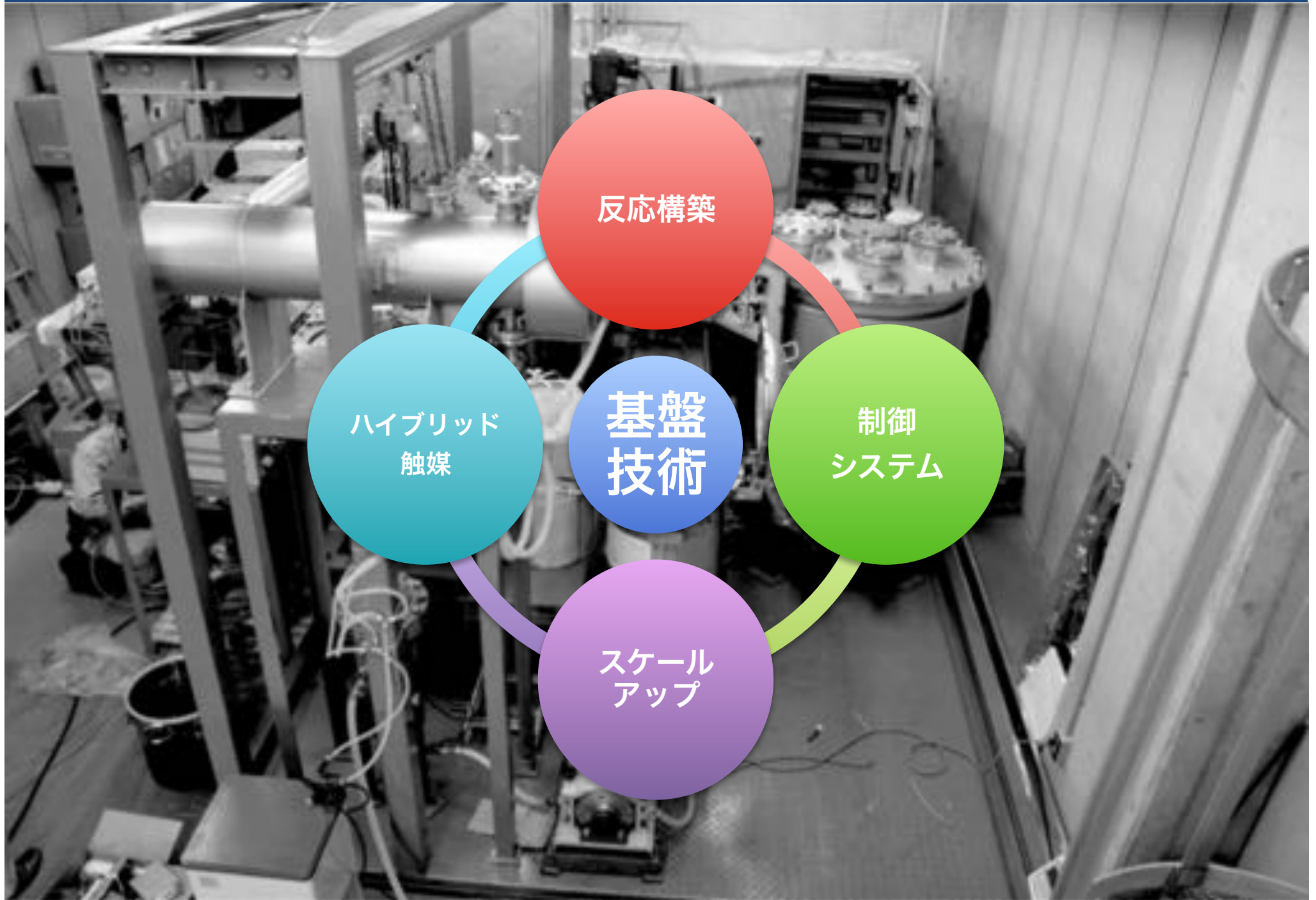
事業領域

化学産業全般





マイクロ波化学基盤技術



反応構築

ハイブリッド
触媒

基盤
技術

制御
システム

スケール
アップ

技術プラットフォーム

基礎開発

実証開発

エンジニアリング

製造

技術プラットフォーム

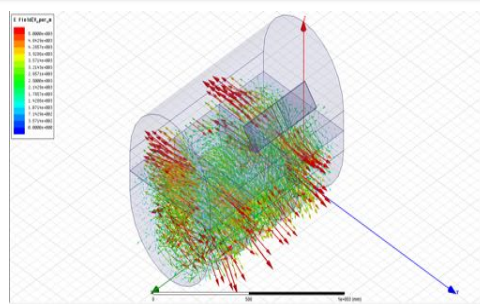
IP/ノウハウ (マイクロ波化学基盤技術)

開発チーム (物理学者・化学者・エンジニア)

開発インフラ (ラボ・実証棟・計算機)



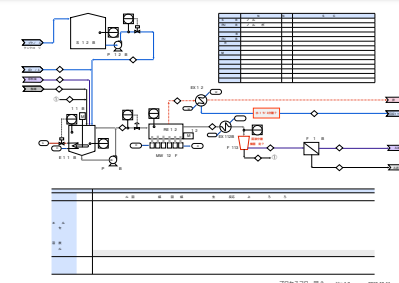
本社ラボ



シミュレーション



試験棟/実証工場@大阪



基本設計

事業モデル①

誰に：化学メーカーを中心としたもの作り企業に

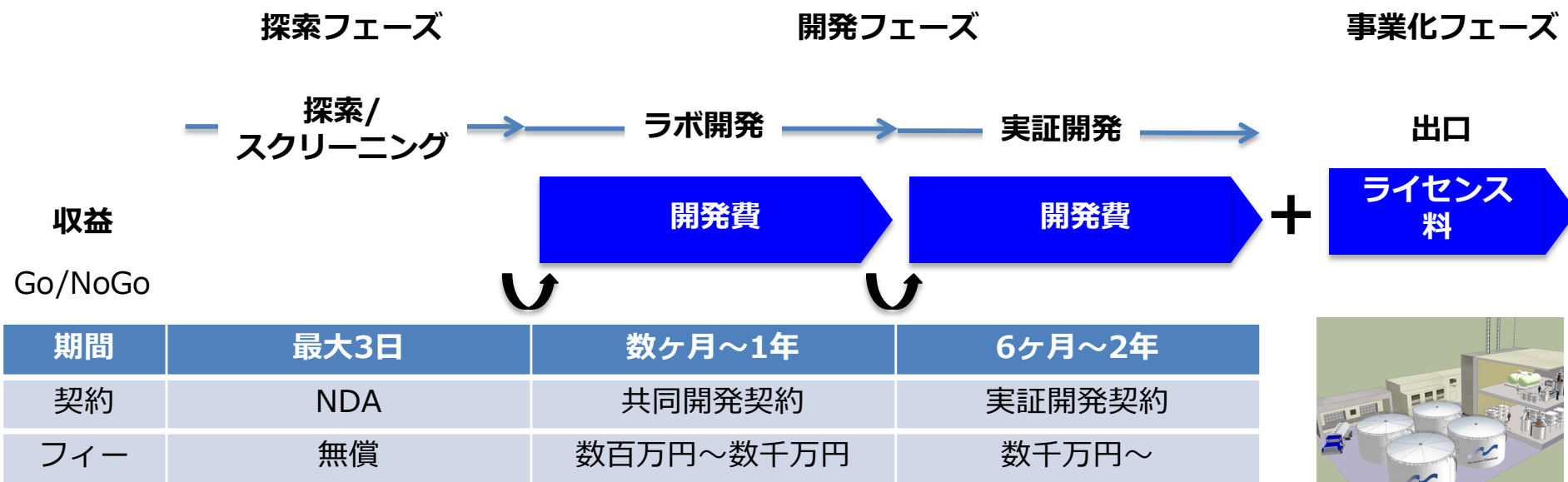
何を：技術プラットフォームをトータルソリューションとして

どのように：顧客との提携を通して、マイルストーンベースで

顧客価値

- プロセスイノベーション
- 新素材

事業モデル ② “開発 + 事業化（ライセンス）”



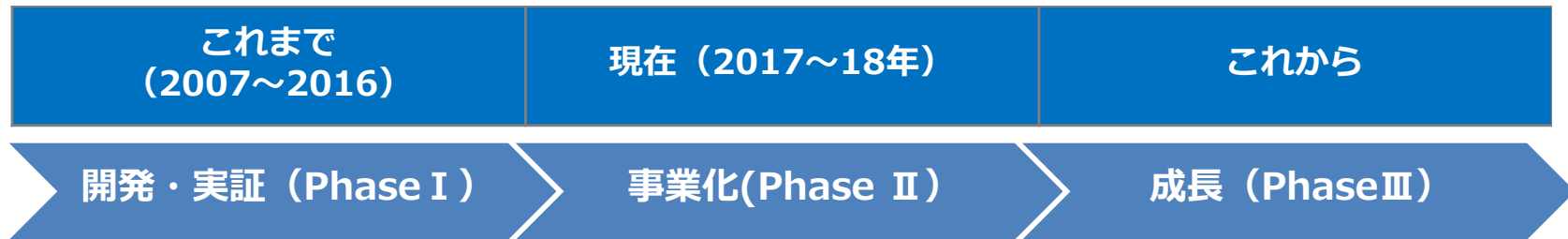
マイクロ波化学

マイクロ波化学基盤技術
研究～エンジニアリング・製造

顧客

顧客基盤
生産インフラ
ブランド・信用
資金

ロードマップ



マイルストーン	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 基盤技術確立 ✓ 実績 (大阪工場) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 製品から技術提供へ ✓ 第一号提携事業 (TMT) 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ パイプライン拡張 ✓ グローバルスタンダードへ
事業モデル	製造販売事業	J/V・受託製造	共同開発+ライセンス
アプリケーション	ブチルエステル	シヨ糖エステル、Niナノ、銀ナノワイヤ	高付加価値品 + (汎用品)
提供価値	R&D	製品	トータルソリューション (技術プラットフォーム)
開発費	自社負担	コストベース	バリューベース
数値計画	先行投資期	Break even	収穫&再投資期

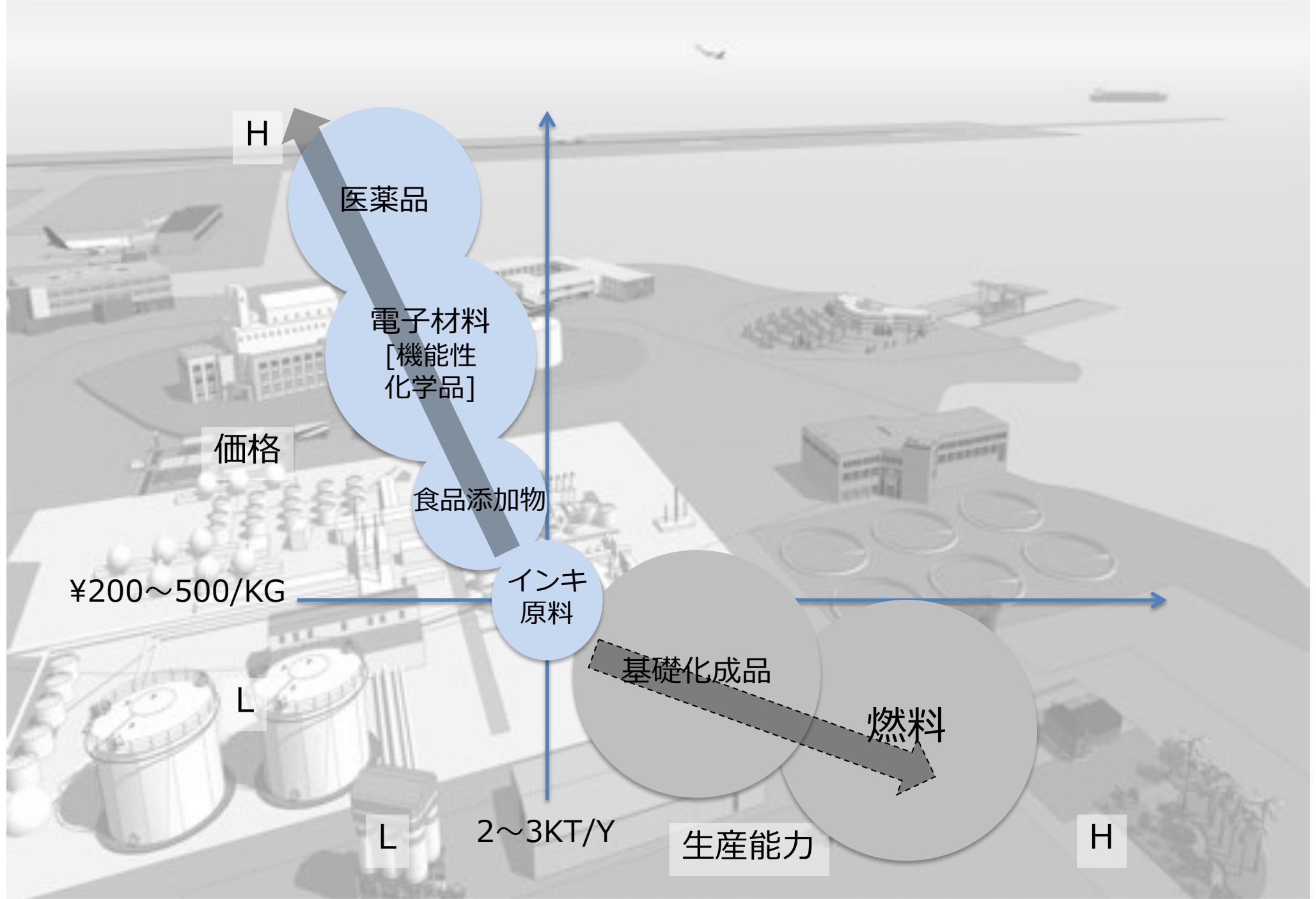
2014年：世界初マイクロ波プロセス工場（大阪）



2017年：マイクロ波合併工場@四日市



パイプライン拡張



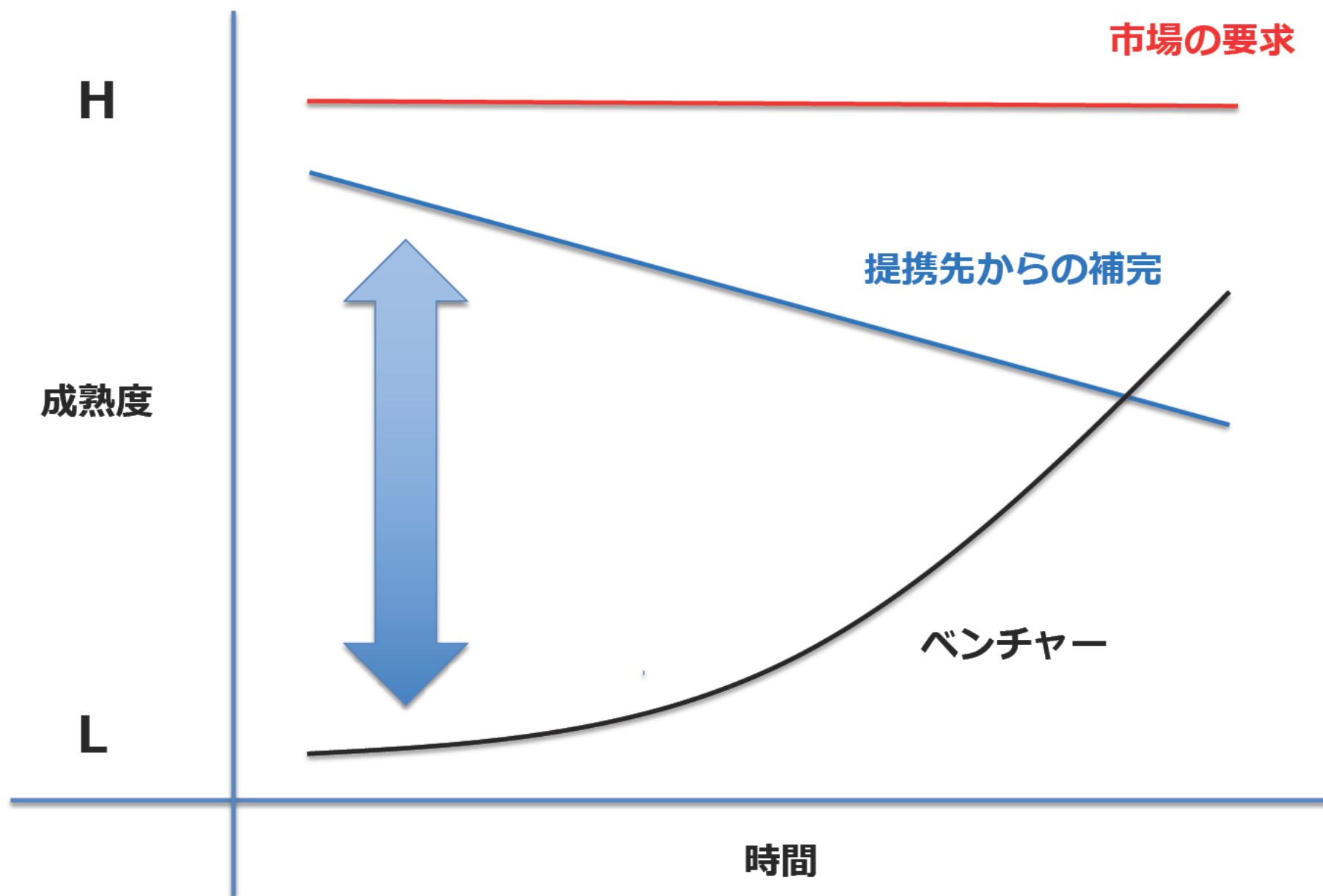
マイクロ波化学

マイクロ波化学基盤技術
研究～エンジニアリング・製造

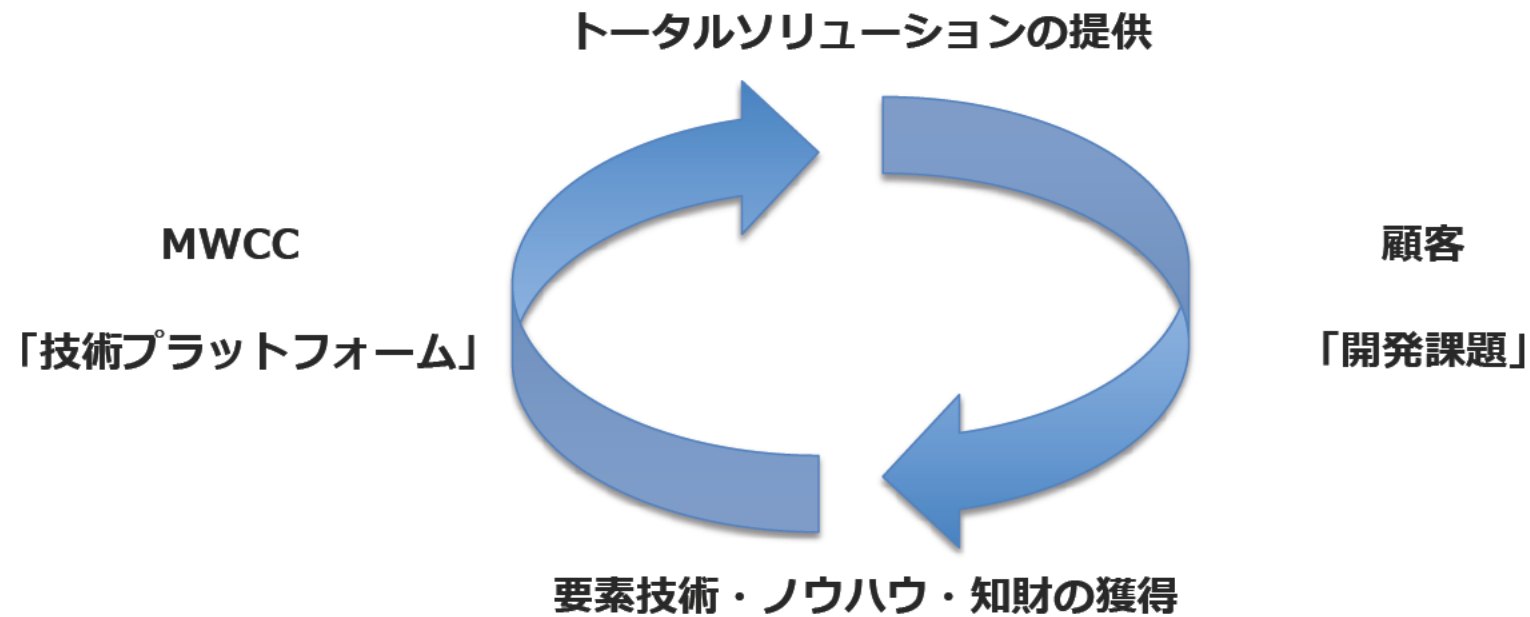
顧客

顧客基盤（ニーズ）
生産インフラ
ブランド・信用
資金

提供サービス・技術の成熟度と提携



自律拡張性



プラットフォーム性の強化

知財ポートフォリオ推移

